

臺灣臺中市與日本大分縣中津市 促進自行車旅遊及觀光友好交流協定書

臺中市與中津市以推展、活用兩地自行車旅遊之觀光資源、促進觀光產業發展為目標，並為強化相互理解及親善交流，簽訂以下交流協定。

- 一、雙方以舊鐵道再利用的東豐自行車綠廊及紅葉耶馬溪自行車道為中心，推動兩地自行車旅遊，促進相互理解，共同努力提升兩地的觀光品牌。
- 二、雙方合作促進兩地自行車旅遊資訊相互流通，如製作外語版本官方網站、旅遊資訊出版品等，有效地進行宣傳合作。
- 三、為使上述約定內容更具實行效果，雙方應促進官方與民間結合，共同進行交流，並努力發展有利於雙方經濟發展之必要策略。
- 四、本協定書以中文及日文製成一式兩份，效力相同，自簽署日起生效。

2017年2月9日

臺中市政府觀光旅遊局局長

陳益山

中津市長

奧塚正典

日本大分県中津市と台湾台中市
サイクルツーリズム及び観光友好交流の促進に関する協定書

中津市と台中市は、互いの観光資源を活用したサイクルツーリズムの推進と観光産業の発展を目指し、相互理解と親善を深めることについて協定を締結する。

一、双方は、鉄道廃線を活用したメイプル耶馬サイクリングロード及び東豊自転車緑廊を核としたサイクルツーリズムを推進し、相互理解を深めるとともに、それぞれの観光ブランド力を向上させることに努める。

二、双方は、サイクルツーリズムに関連し、観光情報の共有や言語に配慮した公式ウェブサイト、情報誌等の作成など効果的な情報発信について連携することに努める。

三、以上の取り組みを効果的に実施するため、官民一体となった交流を促進し、双方の経済発展に必要な対策を行うことに努める。

四、本協定書は、中国語及び日本語で二部ずつ作成し、いずれも同等の効力を有し、署名の日から効力を発する。

2017年2月9日

中津市長

台中市政府観光旅遊局局長

奥塚正典

陳益山